

厚生文教常任委員会会議録

- 1 日 時 令和3年9月7日(火)
15時18分開会 15時40分開会
- 2 会議場所 役場3階第1委員会室
- 3 出席議員 委員長：口田邦男 副委員長：山下清美
委員：深沼達生・川上 均・中河つる子・高橋政悦
- 4 事務局 事務局長：田本尚彦
- 5 説明員 なし
- 6 議 件

(1) 所管事務調査の申し出について

(2) その他
- 7 会議録 別紙のとおり

(1) 所管事務調査の申し出について

委員長（口田邦男）：ご苦労様である。只今から、厚生文教常任委員会を開催する。議件については所管事務調査の申し出についてということで、12月定例会までの調査についてであるが、7月17日の調査において「保育所の運営について」「学童保育の運営について」を継続審査として申し出を行うことになっている。その他にあれば出していただきたいと思うが、この継続調査については当然やらなければならない。コロナの状況でどのようになるか分からないが、全員で保育所の実態調査、学童の現地調査ができるのかできないのか、今の段階では分からない。様子を見ながら方法を考えながらやっていきたいと思うが、ご意見をいただきたい。深沼委員。

深沼委員：今委員長の言うように、様子を見ながら、コロナの収束具合を見た中で、やれるときにやれば良いと思う。

委員長：中河委員。

中河委員：前回の継続審査になっていたのか。

委員長：そうである。

中河委員：それで今回は報告をしなかったということ。認識が無かった。

委員長：継続するというので今言った方法で良いか。継続してやらなければならない。

中河委員：仕方ない。そういうことであれば。

委員長：川上委員。

川上議員：状況を見ながら対応するというのでよろしいと思う。

委員長：高橋委員。

高橋委員：ちょうど保育所の給食についても仕入れ先が限定されたというか、例えば地域の食材を50%以上使うとかいうのも難しくなっている状況になっているので、保育所の中に加えてその辺を調査するのも良い。

委員長：山下委員。

山下委員：コロナの状況を見ながら現地、学童など見られれば良い。あくまで状況によるのでそのときに判断して。あと、保育所の関係も継続して、実際の部分が半年経って状況も見えてくるので、調査していくのは良いと思う。

委員長：全員が情勢を見ながらやってもらうという考えなのでそういう方法でいきたいと思うが、先ほど局長から聞いたが、現地調査については全員が一堂に現地のほうに行くのは無理があるのかなというところもあるので、もし無理だということであれば二手に分かれて、半分ずつで行うこともあろうかと思うが、時期がコロナの状況で分からないので、調整させていただきたい。日程的にはいつまでに。局長。

田本局長：12月定例会に報告することを考えれば、11月15日あたりまでに調査を行って、その後、まとめをしていただくという期間を設けた方が良いかなと思う。

委員長：今、局長から、最終は11月15日までに行うということなので、その辺、様子を見ながらまた皆さんと協議したい。なるべく収まることを願う。それ以外に何かあるか。

（「なし」との声あり。）

委員長：無いようなので、継続審査のみとしたい。もう集まることはないか。局長。

田本局長：先ほどの調査の方法だが、こんな形という方法を何点か確認させていただき、担当課と日程と状況判断も含めて調整したい。

委員長：局長から説明があったが、方法についてご意見があればいただきたい。局長。

田本局長：まず先に制約について、コロナの状況で例えば半分半分ということについて説明させていただきたい。

委員長：お願いします。

事務局長：前回7月17日に、子どもの少ないときということで、委員の皆さんと事務局で確認させていただいた。学童の稼働がフルに近い状態のところを見るべきであるということなので、今回継続になっているところと思う。子どもたちが休みから明けて通常の学校の放課後時

間で込み合う曜日、時間というのは火曜、水曜、金曜の午後3時から4時に集中的に子どもたちが多くなるということであった。見たい時間帯、状況というのはその辺になろうかと思う。担当課としては今のコロナの状況において、現状の緊急事態宣言が解けたとしても、通常の状態では10人近くの大人が施設に一度に入るとことは避けたいとのこと。先ほど話した、例えば半数ずつで確認するとか、例えばこれから何日間か時間帯の子どもたちの利用の人数等のデータを把握して、多い時間帯の様子というのを例えば写真等を撮っておいて、それを見ていただくというような方法も一つということでは話をしている。先ほど委員長から例えば半々でというお話で、それで良ければそういった方法を、中に入る方法として、日程の調整を道の発令の状況を見ながら、今のように緊急事態宣言が出ていたり、まん延防止措置が出ているところでは難しいと思うが、落ち着いたところを見計らって、更にそういった状況を加味した上での調整にしてよろしいか、確認させていただきたい。

委員長：事務局からの説明によってよいか。

深沼委員：可能であれば半々、実際に学童の人数が多い時間帯に見学できれば、どういう状況か分かると思う。できればそのほうが良いが、叶わないなら写真なり、前にやったリモートで学童で遊んでいる映像を送ってもらう方法も良いと思う。

委員長：中河委員。

中河委員：半数は5人ずつぐらいになるができれば見ることができたほうが良い。その後、集まって話し合っすり合わせられれば良い。コロナ禍で先が分からないが、難しいときは深沼委員が言ったリモートや写真などの報告も考えなければならぬかもしれないが、やはり見たほうが良い。

委員長：高橋委員。

高橋委員：状況に応じて半分だろうが、行けるのなら全員でも良いし、それは構わない。できれば給食に関して調査するのであれば、調理員の方たちに話を聞きたい。迎えの時間にお父さんお母さんの話も聞きたい気がする。迎えの時間近くに行き、時間のある方に話を聞いて、運営に関する問題点等を洗い出していくということも良いかなと思う。

委員長：高橋委員から言われたように、お父さん、お母さんの話も聞きたい、職員の話も聞きたい。という意見があった。できる限り実現できるよう担当課と協議していただけるか。

田本局長：お父さん、お母さんとの話というのは、こちらからの要望ではあるけれども、受け手側の意向確認というのはできない中であるので、その辺は話はしてみるが難しいところがあるかも知れない。

委員長：正式なものではなくて、来たところを声がけして。

高橋委員：その辺はそれぞれだと思うし。

委員長：ちょっと時間を取っておのおの対応してもらえば。高橋委員。

高橋委員：あと、しみず保育所だけではなく御影もあるので、御影と清水半々に分かれていくというのもありだし、半々に分かれたとすれば持ち寄ってまとめに入るというようなことも可能だと思う。

委員長：保育所も2か所、学童も2か所ある。2か所についてうまく時間帯ができるか。川上委員。

川上委員：今2か所というお話であったが、課題があると思うのはやはり統合した新しい保育所。そちらのほうに集中したい。御影は今までも多分変わらず運営されていると思う。しみず保育所のほうに課題もありそうなので、そちらを見たい。

委員長：御影は保育所からこども園に変わった。それで内容も変わったのかどうか。

中河委員：私はその内容を分からないが、今回は給食についての調査では。

委員長：保育所の運営について。給食ばかりではない。

中河委員：そういうのであれば清水と御影でちょっと内容が変わったところがあるのでは。

川上委員：現在は1人かゼロか。以前は1人しかいないと聞いていたが、今は分からない。なので今までと変わらない。10人ぐらい居て違う保育をやっているのなら別だが。現状は変わらないということなので。

委員長：そういうことなら2か所見るのは無理。だとすれば、しみず保育所を主にして行うほうが良いのでは。

そういうことでよろしいか。

(「はい」 の声。)

委員長：しみず保育所と学童。前回、清水の学童は見たから違うところというわけにもいかない。継続審査だから。

中河委員：学校のほうにある学童。教室を使っているほうの学童を見たい。

委員長：事務局長。

田本局長：先ほど、例えば半々に分かれてとか、時間帯のピークでというのは、この間、児童館の学童を見たときに、子どもたちが少ない状況では当初の調査目的の状態ではなかったもので、もう1回見たいということで継続になった。それは除いて学校の学童を見に行くという、切り替えるということで良いか。

中河委員：そのとおり、前のときは少なかったので現状は確認できていない。ということは両方見たほうが良い。

委員長：継続審査だから前回のものを視察するのが当たり前だと。学校のほうになると新たな行動になってしまう。山下委員。

山下委員：両方見ても構わないのでは。

田本局長：時間はすごくかかるけれど可能では。

山下委員：学童については両方含めて学童なので、どちらを見ても良いのではと思う。

委員長：それでは中河委員が言ったように、児童館と学校の学童を両方見させてもらうということで良いか。
(「はい」 の声あり。)

委員長：ではそういうことでお願いします。ほかに。深沼委員。

深沼委員：学校のほうは割とバス通いしている人たちがそちらのほうに行っているので、午後4時になると多分いなくなっていると思うので、そこら辺の時間帯を踏まえていただければと思う。

委員長：それらの時間帯については担当課と協議してもらい、良い時間帯に合わせてもらう。

田本局長：児童館の混む時間帯と同じということ。どちらもバスの影響はあるのではないかと確認する。前後の時間調整、多い時間帯のほうを見られるよう。

委員長：その辺調整いただきたい。その他にはないか。

(「なし」 の声あり。)

委員長：それでは継続審査の実施を確認し、今日の委員会は終了したい。

(2) その他

なし

【閉会 15 : 40】